

様式第1

# 国保財政健全化計画書

「国民健康保険保険者の赤字削減・解消計画の策定等について」(平成30年1月29日付保国発0129第2号厚生労働省国民健康保険課長通知)に基づく赤字削減・解消計画

(平成30年度から平成35年度まで6ヵ年計画)

都道府県名	保険者番号	保険者名
東京都	051	武蔵村山市

① 赤字の発生状況	年度(赤字発生年度)	平成28年度			赤字の原因				
	法定外繰入金 ※1	703,442千円			1 赤字の原因 国民健康保険税率の設定が、必要な額を賦課できるものになっていない。				
	繰上充用金の新規増加分 ※2	0千円			2 平成28年度決算における黒字分 148,603千円				
	赤字額(合計)	703,442千円			3 黒字分を差し引いた後の赤字額 554,839千円				
② 赤字削減計画	赤字削減・解消のための基本方針				赤字削減・解消のための具体的取組内容				
	1 予算推計ベースの平成30年度の赤字額 : 572,251千円 2 解消の目標年次 : 平成41年度 3 赤字削減・解消手段の主要事項 ・適宜適切に国民健康保険税率等を改定する。 ・効果的で効率的な医療費適正化のための施策を実施し、医療費適正化を図る。 ・有効な収納確保策を実施し、収納率向上を図る。				1 国民健康保険税率等の改定 毎年度、基本方針に定める平成41年度に赤字解消できるよう、計画的な税率等改定を行う。 2 医療費適正化のための施策 平成29年度に策定した武蔵村山市国民健康保険第三期特定健康診査等実施計画・第二期データヘルス計画に基づき、特定健康診査の受診率の向上に資する取組等を実施し、生活習慣病の予防を図るとともに、効果的・効率的な保健事業を実施し、被保険者の健康増進を図り、医療費の適正化を図る。 3 収納率の向上策 平成30年度から実施する自動電話催告メッセージシステム導入に加え、有効な収納確保策を実施し、収納率向上を図る。				
	年度別の赤字削減予定額(率) ※	計画年次	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	合計
		年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	
		法定外繰入の削減予定額(率)	0 千円	52,023 千円	52,023 千円	52,022 千円	52,023 千円	52,023 千円	260,114 千円
		繰上充用金の新規増加分の削減予定額(率)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
合計赤字削減予定額(率)		0 千円	52,023 千円	52,023 千円	52,022 千円	52,023 千円	52,023 千円	260,114 千円	

※1 国民健康保険事業の実施状況報告様式5の決算補填等目的の法定外一般会計繰入額のの小計額と一致していること。

※2 当該年度の繰上充用(当年度の歳入が歳出に不足し、翌年度の歳入を繰り上げてこれに充てる)の額と、前年度の繰上充用の額の差引増加分。但し、累積赤字のうち削減・解消された繰上充用金がある場合は、その額を除く。

※3 率の場合は、赤字額又は削減すべき合計額に占める削減予定額の割合を記載する。なお、赤字額がすべて解消される場合には削減率100%とする。

上記のとおり国保財政健全化計画書を提出します。

年 月 日

東京都 知事殿

保険者名 武蔵村山市

代表者職氏名 武蔵村山市長 藤野 勝 印